



## 《将来に向けた取組方針》

温暖化による環境変化が生態系へ負の影響を及ぼす等、気候変動は生物多様性と密接に関係していることから、主に次の取組みを通じて生物多様性への取組みを行っていく

1. 気候変動取組に関する国内外の動向等の業界内での共有化
2. 環境目標を定め、業界全体で電力の削減・効率化を通じた温室効果ガスの削減

### 1. 気候変動取組

当会では、2019年11月、初心者向けのハンドブックを作成



はじめての気候変動対応ハンドブック

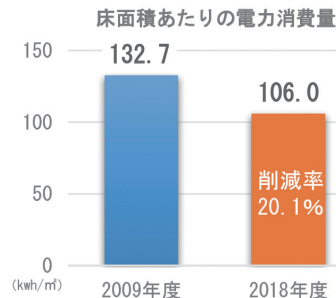
目次：

- I なぜ気候変動が今大事なのか
- II 気候変動はどのような業種にどんな影響があるか
- III 気候変動は生命保険会社にどんな影響があるか
- IV 世界は何を考えどう動いているのか
- V TCFD 提言を理解しよう
- VI TCFDの開示事例
- VII TCFDを踏まえ、生命保険会社は何を考えなければならないのか

今後も、勉強会等を通じて、気候変動取組に関する国内外の動向等の業界内での共有化を図る

### 2. 温室効果ガスの削減取組

当会では、毎年、床面積あたりの電力消費量の削減に取り組んでいる



2030年度  
目標

2020年度から2030年度までの間、会社全体における床面積あたりの平均電力消費量が、現在2009年度比で年平均1%削減を目指している2020年度水準を更に下回る水準になることを目指す。